学校番号	２１１

令和５年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	体育	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「Active　Sports 2019」「最新高等保健体育」　（大修館書店）						
副教材等	なし						

１ 担当者からのメッセージ（学習方法等）

・集団行動や各種目の中で、自己の能力に応じて基礎・基本的な運動技能・体力や筋力を高めよう。
・自他の運動を観察し、分析することで興味・関心を高め、運動の楽しさや喜び、達成感を一緒に味わおう。
・体育の授業を通して、運動をする・見る・支える・調べるといった関わりを学び、自分にあったスポーツライフを考えてみよう。

２ 学習の到達目標

・心と体を一体として捉え、健康・安全に留意して運動する態度を育て、運動の合理的、計画的な実践を通して運動を習慣化する。また、班活動の中で、自主性・協調性を高める。
・生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を運動場面だけでなく日常生活で生かせるよう、ライフステージと健康について知識や理解を深めるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り適切に判断する能力を養う。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:運動の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	自ら進んで運動の楽しさや喜びを味わおうとする。 健康や安全を確保して学習に主体的に取り組もうとする。 結果や勝敗を受け入れ、自他の技能を客観的に判断できる。 公正・協力・責任・参画などの態度を身に付ける。	知識を活用し、技能向上につなげる。 自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取組を工夫できる。 運動を継続したり、体力や技能向上をするための計画を考えることができる。 学習で得た成果を自ら応用・発展させ、実生活に生かせる。	記録や技能向上に挑戦する。 運動の合理的な実践を通して、種目特性に応じて勝敗を競ったり、攻防を展開したり、表現するための各領域の運動特性に応じた段階的な技能を身に付ける。 仲間と連携・協力して各種目を楽しむ。	運動の技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、練習や発表の仕方、スポーツを行う際の健康・安全の確保の仕方についての具体的な方法を理解している。 スポーツの歴史、文化的特性、スポーツとの関わり方について理解している。
評価方法	受講態度の観察 ノート 等	行動観察 ノート 体育理論のレポート 等	技能観察 客観テスト 等	行動観察 ノート 体育理論のレポート 等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	球技選択①	オリエンテーション 班分け 単元計画(10時間作成) ネット型 レクリエーションバレー バドミントン 卓球 ゴール型 フットサル ハンドボール バスケットボール	○	○	○	○	a:球技の楽しさや喜びを味わうことが出来るよう、フェアプレイを大切にし、作戦などについての話し合いに貢献し、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。 b:生涯にわたって球技を豊かに実践するための、運動の取り組み方を工夫している。 c:球技の特性に応じて、ゲームを展開するための作戦に応じた技能や、仲間との連携した動きを身につけている。 d:技術や戦術の行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。	受講態度の観察 ノート 技能観察 客観テスト
2学期	水泳	水泳 クロール 平泳ぎ 距離泳	○	○	○	○	a:水泳の楽しさや喜びを味わうことができ、水泳の事故防止に関する心得など、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。 b:生涯にわたって水泳を豊かに実践するための、自己課題に応じた運動の取り組みを工夫している。 c:水泳の特性に応じた、効率的な泳法を身につけている。 d:技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。	受講態度の観察 技能観察 タイム計測
	球技選択②	班分け 単元計画(10時間作成) ネット型 レクリエーションバレー バドミントン 卓球 ゴール型 フットサル ハンドボール バスケットボール	○	○	○	○	球技選択①と同じ	球技選択①と同じ

	体育理論	生涯スポーツの見方･考え方 ライフスタイルに応じたスポーツ	○	○		○	a:生涯スポーツの見方・考え方について、意見交換や自身の考えを発表するなどの活動を通して、学習に自主的に取り組もうとしている。 b:生涯スポーツの見方・考え方について、必要な情報を比較したり分析したりして、まとめた考えを説明できる。 d:生涯スポーツの見方・考え方について、言ったり書き出したりしている。	受講態度の観察 体育理論のレポート
3学期	球技	サッカー キックベース	○	○	○	○	a:球技の楽しさや喜びを味わうことができるよう、フェアプレイを大切にし、作戦などについての話し合いに貢献し、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。 b:生涯にわたって球技を豊かに実践するための、運動の取り組み方を工夫している。 C:球技の特性に応じて、ゲームを展開するための作戦に応じた技能や、仲間との連携した動きを身につけている。 d:技術や戦術の行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。	

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断
　　c:運動の技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。